

平成 20 年度予算の概要

(1) 予算編成方針

平成 20 年度の予算編成方針は、平成 19 年 11 月 13 日の理事会で審議され次のとおり決定しました。

学生納付金は、文学部及び大学院とも据え置きとします。

入学予定数を文学部 440 名、大学院 15 名とします。

人件費は、教職員の退職、採用に伴う給与水準のダウン（若年化）を、定昇分が相殺するため、ほぼ前年並みとします。

物件費（教育研究経費及び管理経費）は、前年比マイナスを目指します。

(2) 消費収支予算

平成 20 年度消費収支予算は、帰属収入合計 25 億 1,764 万 4 千円、基本金組入額 3 億 824 万円、消費収入の部合計 22 億 940 万 4 千円に対して、消費支出の部合計は 22 億 8,407 万 7 千円で、消費収支戻は 7,467 万 3 千円の支出超過となる見込みです。これに前年度繰越消費支出超過額 16 億 6,865 万 2 千円を加えた翌年度繰越支出超過額は 17 億 4,332 万 5 千円の見込みとなりました。

前年度予算との対比では、帰属収入は 9,044 万 1 千円減少し、一方、基本金組入額は 5,846 万円増加するために消費収入の部合計は 1 億 4,890 万 1 千円の減少となる見込みです。他方、消費支出の部合計は、人件費の内退職給与引当金繰入額の減少等により、前年比 1 億 541 万 4 千円減少します。この結果、当年度消費支出超過額は、前年比 4,348 万 7 千円増となる見込みです。

(3) 資金収支予算

平成 20 年度資金収支予算は、学生生徒等納付金収入及び資産運用収入が前年度より増加し、その他の収入の減少がこれを上回りますが、前年度繰越支払資金が前年度より 2 億 4,890 万 1 千円増加しています。この結果、当該年度の収入合計は、前年比 4,320 万 2 千円増の 57 億 2,613 万 5 千円となる見込みです。

これに対して、人件費支出や資産運用支出等が前年度より減少し、当該年度支出合計は 30 億 8,118 万 9 千円となる見込みです。この結果、次年度繰越支払資金は、26 億 4,494 万 6 千円となる見込みです。

(財務担当理事 三島靖彦)